

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

1. 学校概要

学校名 豊橋市立大村小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒440-0081
豊橋市大村町字地之神9番地

E-mail oomura-e@toyohashi.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 94 名 女子 95 名 合計 189 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (福祉)

3. 活動内容

(1) 豊川水生生物調査（環境）

毎年、4年生が6月に北設楽郡（上流域）と新城市（中流域）の小学校と本校（下流域）の3校合同で豊川の水質調査をし、夏休みには、全職員のもと、本校独自で調査を行っている。12月には、そのまとめとして、3校合同で「豊川流域圏子ども会議」を開き、豊川についての理解を深めるとともに交流を図っている。これらの活動をとおして、豊川の流域ごとの環境や、自分たちの生活との深いかかわりについて理解することができた。また、今年度は11月と2月に、それぞれ東三河ESD・ユネスコスクールフォーラムと三遠南信地域資料展の記念行事に参加し、実践の発表を行った。



(2) 老人福祉施設「みのり」訪問・車いす体験（福祉）

6年生が校区にある老人福祉施設「みのり」を訪問し、入所している方々と、レクリエーション（ビンゴゲーム）を楽しんだり、運動会で練習したソーラン節を披露したりして、交流を図った。実際に交流する前の施設見学では、担当者が、介護士さんをはじめ、そこで働く人の仕事などの説明や施設についての説明、お年寄りとの交流のしかたのアドバイスをしてくださった。また、体の不自由な方の気持ちに寄り添えるよう、車いす体験の出前講座も事前に受けた。このような事前の活動によって、お年寄りの様子や気持ちを少しでも理解することにつながったと感じる。



(3) 「笑顔いっぱい 花いっぱい」運動・あいさつ運動・クリーン活動（福祉）

環境委員会が中心となって花を育て、校区のJAや事業所に鉢植えを届け、児童が定期的に水やりをしたり、事業所の方が引き継いで花を育てたりするなど、連携することで「笑顔いっぱい花いっぱい」運動を広げている。また、日ごろお世話になっている方々を招待しての「感謝の会」では、児童からの心を込めた歌のプレゼントや、自分たちで育てた鉢植えを感謝の手紙とともに手渡した。年度末の通学団下校の際には、通学班ごとに「110番の家」に寄って、お礼のあいさつをしたり、鉢植えを届けたりすることで、感謝の気持ちを表した。

登校時には、高学年の児童が中心となって、あいさつボランティア運動をすすめている。更生保護女性会の方々にも定期的に参加していただき、あいさつの輪を広げることができた。

小中合同で、地域の方々と児童・生徒が協力して校区をまわり、ごみや落ち葉を拾うなどの清掃活動を行っている。この活動をとおして、小学生・中学生・地域の方との交流を図ることもできている。



(4) 農園活動（食育）

年間をとおして、地域の農園ボランティアの方々にアドバイスをいただきながら、全校（たてわり班）で農園活動に取り組み、ダイコンやサツマイモなどの野菜を育てて収穫した。サツマイモについては、農園ボランティア、PTAボランティアの方々の協力を得て、焼き芋会を開いた。



5年生は、もち米を苗から育て、農園ボランティアの方々に教えていただきながら、田植え、草取り、稲刈り、脱穀などを体験してきた。また、1月の授業参観日に合わせて、保護者、地域の方々と一緒になって餅つき会を開いた。全校児童・保護者・地域の方々につきたてのお餅を振る舞い、みんなで味わうことができた。



(5) 校区合同自主防災訓練（防災）

児童・保護者ともに防災意識が高まるよう、昨年度までは地域でおこなっていた防災訓練を、今年度初めて校区との共同開催とした。授業参観日に設定し、児童は保護者とともに通学路の危険個所を確認しながら登校した。この日は、学校評議員7名を「一日校長」とし、訓練の目的等について話していただいたり、活動の様子を見ていただいたりした。そして、「防災」や「いのち」に関する授業を公開し、その後、学年ごとに体験活動に取り組んだ。活動の最後には引き取り訓練を行い、親子で下校した。

低学年・・・「命を守る笛作り」

中・高学年・・・「スライドショー」

スライドを見ながら、災害発生のメカニズムを知り、地震や水害から身を守る方法を学ぶ。また、居住地域の過去の災害や、防災準備などを学ぶ。

全学年・・・初期消火訓練、煙体験

(6) チャレンジ活動

本校では、夏休みを生かして、観察・体験などの豊かな活動で学習を深めたり、ふだんの学習の成果を生かしたりする「チャレンジ活動」を行っている。地域の自然や文化とふれ合うことで、地域のよさを再発見する機会にもなっている。今年度の取り組みは、以下のようなものである。

1年生・・・シャボン玉の世界へようこそ

～ほら！シャボン玉に入っちゃった！～

2年生・・・命を守るスリッパ・ざぶとん作り

～新聞紙は命の恩人～

3年生・・・校区にあるお菓子工場の見学

～この美味しさ、どうやって作ってる？～

4年生・・・豊川水生生物調査パート2

～ほら見て！何だ この生き物！～

5年生・・・夏だぜ！暑いぜ！カレーだぜ！

～野外教育活動に向けて飯ごう炊さん・カレー作り～

6年生・・・大村防災教室

～いざというとき、僕らが動く！～



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）